

令和3年(2021年)4月26日(月)

関係各位

札幌地区U-12部会 各位

札幌地区バスケットボール協会

理事長 大友 剛靖

U12部会長 齊藤 八起

新型コロナウイルス感染症拡大に伴う活動休止・自粛のお願い

日頃より、当協会の事業に対し御理解と御協力をいただきまして、誠にありがとうございます。関係の皆様におかれましては、道内及び札幌市内をはじめとする石狩管内の新型コロナウイルス感染症拡大による不安の中、子どもたちの心身の安心と安全を最優先に考えながら活動を続けておられることと思います。

さて、4月23日に北海道の北海道感染症対策本部会議が開催され、札幌市において4月24日から5月11日までを「ゴールデンウィーク特別対策」の期間とすることが示されました。これに伴い、教育長から、4月23日付通知「新型コロナウイルス感染症のまん延防止に向けた対応について」が幼稚園・学校に発出されました。対策の中では不要不急の外出や往来の自粛はもちろんですが、対応として、「部活動の原則禁止」「学校施設の目的外使用及び学校開放事業の休止」等が求められています。

当部会に所属するチームは、「部活動」ではなく社会体育の少年団活動の位置付けですが、中学校や高校の部活動と同様に捉え、感染症予防に努め、増加傾向にある変異株から子どもたちや御家族を守るため、そして札幌市内の医療体制を守るために、U15・U18カテゴリと足並みを揃え、活動を休止・自粛すべきであると判断いたしました。

つきましては、プレーヤーである子どもたちのミニバスケットボールを支えてくださっている皆様に、下記のとおり活動の休止と自粛をお願いいたします。

記

- 1 内容：札幌市内A～Dブロック所属チーム：練習及び対外試合等の活動休止
札幌市外Eブロック所属チーム：市を越えたチームとの合同練習や対外試合等の休止
※但し、活動においては万全の感染予防対策を徹底し、各市町村の感染症対策や通知等に従うこと。
- 2 期間：令和3年4月27日(火)～5月11日(火)以降、特別対策期間が終了するまでの当面の間
- 3 対象：札幌地区バスケットボール協会U12部会に所属する全てのチーム

昨年度は、夏の全道交歓大会につながる春季大会を中止にせざるを得ませんでした。札幌地区U12部会といたしましては、昨年度と同じ思いを子どもたちはもちろん多くのミニバス関係者にさせたくはありません。子どもたちが目標としている各大会を実現・成功に導くために、今は関係の皆様「我慢」をしていただきたいと願っています。札幌地区のミニバスケットボールに関わる全ての皆様に、御理解と御協力いただきますよう、強くお願いいたします。

なお、北海道や札幌市の方針や感染状況等から、予防対策上の変更が生じたり、期間が延長となったりすることもあります。その際は、これまで同様、北海道バスケットボール協会等とも連絡・調整し、迅速な対応を進めてまいります。

以上